

2024年度 全国保育士養成協議会中部ブロック第27回セミナー 開催要項

I セミナーテーマ

子どもと共にある“魅力”を考え、伝える
～ 次世代につなぐ、ひらかれた保育 ～

II セミナーテーマ趣旨

子どもの育ちを支える保育や保育者の役割は、とても大切であり、必要であることはいままでもありません。しかし、ここしばらく保育や保育者は、コロナ禍や不適切保育をはじめとする様々な困難な話題の中で語られることが多くありました。

私たちは、十分に保育の魅力を知り、その可能性を信じていますが、今、それらは見えにくく、また新しい世代と共有しにくい状況にあるようにも思われます。そこで、本セミナーでは、改めて保育の魅力を明らかにするとともに、新しい保育や保育者のあり方を探り、次世代に伝えるべく共有したいと思います。

III 主催 全国保育士養成協議会中部ブロック協議会

担当 尾張ゾーン（主幹校：名古屋芸術大学）

後援 愛知県、北名古屋市、愛知県教育委員会、北名古屋市教育委員会、
愛知県私立幼稚園連盟、愛知県私立保育園連盟、愛知県社会福祉協議会、
北名古屋市社会福祉協議会、あいち保育研修研究協議会

IV 開催日ならびに開催方法

(1) 開催日 2024（令和6）年12月21日（土）

(2) 開催方法 オンライン開催

※大会開催後、講演・シンポジウムの様子をオンデマンド配信

(3) 配信場所 名古屋芸術大学（愛知県北名古屋市熊之庄古井281番地）

V 日程

12月21日(土)	
Zoomへの入室	12:30～13:00
開会式・事務連絡	13:00～13:10
基調講演	13:10～14:10
シンポジウム	14:20～15:50
中央情勢報告	16:00～16:25
閉会式	16:25～16:35

VI プログラム

1. 基調講演

演 題：「次世代につなぎたい！ 文化的営みとしての『日本型保育』の魅力」

講 師：中坪 史典（広島大学大学院人間社会科学研究科 教授）

趣 旨：私は現在、共同研究において、米国や中国との比較を通して、日本の文化的営みとしての保育を探っています。その中で、日本の保育者が自明に行っている、子どもに寄り添ったり、見守ったりする行為がいかに奥深い実践であるかが見えてきました。これは、YORISOU Approach、MIMAMORU Approach と表現して、海外に発信すべきものです。当日は、この研究成果を通して、是非とも次世代につなぎたい、日本の保育の魅力をお話しさせていただきます。

司 会：吉村 美由紀（名古屋芸術大学 教育学部 准教授）

2. シンポジウム

テーマ：魅力ある保育を次世代へつなぐ

趣 旨：保育の魅力を次世代につなぐこと、魅力あるひらかれた保育について、新たな取り組みを展開されている保育現場や自治体、そして保育者を目指す生徒・学生を教育する高校や養成校の立場から、それぞれにテーマを掲げ、現状や課題、提案をお話しいただきます。将来によりよい保育をつないでいくための、大切な気づきを得る機会にしたいと考えております。

シンポジスト：

- 中西 信介（まちの保育園・こども園 ナチュラルスマイルジャパン株式会社
リソースマネージャー）
「地域と共生する『まちぐるみの保育』の立場から」

- 三田 真弘（名古屋市 子ども青少年局保育部保育運営課 課長）
『未就園児の定期的な預かりモデル事業』の取組
～保育行政の立場から～
- 川島 由美（桜花学園高等学校 教諭 家庭科主任）
「高校生が目指す、子どもたちに寄り添う理想の保育者像」
- 加藤 望（名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部 准教授）
「社会で活躍する保育者への架け橋
～養成校による学びと経験の保障～」
- コーディネーター：
○山本 理絵（愛知県立大学 教育福祉学部 教授）

3. 中央情勢報告

演 題：「保育士養成を取り巻く現状と課題」

報告者：矢藤 誠慈郎

（全国保育士養成協議会常務理事、和洋女子大学 人文学部 教授）

Ⅶ 実行委員会

【大会長】 來住 尚彦（名古屋芸術大学 学長）

【実行委員長】 鶴野 隆浩（名古屋芸術大学 教育学部長）

【副実行委員長】 廣崎 陽（名古屋芸術大学 教育学部子ども学科長）

【実行委員】

浅野 俊和（中部大学 教授）、小原 倫子（桜花学園大学 教授）

加藤 望（名古屋学芸大学 准教授）、加藤 渡（修文大学短期大学部 教授）

金森 由華（至学館大学 准教授）、上島 遥（愛知文教女子短期大学 専任講師）

工藤 英美（日本福祉大学 准教授）、説田 ひとみ（名古屋経営短期大学 教授）

塚本 敏浩（名古屋経済大学 教授）、古川 洋子（愛知淑徳大学 准教授）

山本 理絵（愛知県立大学 教授）、吉見 昌弘（名古屋短期大学 教授）

安部 孝（名古屋芸術大学 教授）、磯和 壮太郎（名古屋芸術大学 講師）

谷口 征子（名古屋芸術大学 准教授）、廣崎 陽（名古屋芸術大学 准教授）

細川 賢司（名古屋芸術大学 講師）、吉村 美由紀（名古屋芸術大学 准教授）

【事務局】

安部 孝（名古屋芸術大学 教授）、岡田 雅樹（名古屋芸術大学 教授）
鎌倉 博（名古屋芸術大学 教授）、早川 知江（名古屋芸術大学 准教授）
真弓 英彦（名古屋芸術大学 教授）、吉村 美由紀（名古屋芸術大学 准教授）
新原 幸（名古屋芸術大学 総務）

Ⅷ 参加申込方法と参加費

1. 参加申込

(1) 申込方法 右の QR コードまたは、下記の URL から申込フォームにアクセスし必要事項をご入力の上、お申込みください。

申込 URL : <https://www.hyk-cb27th.com/event-details/resistration/>



(2) 締切日 : 2024 (令和 6) 年 12 月 7 日 (土)

※ 実施要項は、12 月 14 日 (土) に、大会ホームページに公開します。ダウンロードしてお使いください。(大会ホームページ URL 及び QR コードは、【問い合わせ先】を参照)

(3) 当日参加できない方は、後日、オンデマンドで視聴することができます。(期間限定) 「(1) 申込」で、「オンデマンド参加」を希望してください。申し込まれた方には、改めて、視聴方法を連絡いたします。

2. 参加費

無料

【問い合わせ先】

〒481-8503 愛知県北名古屋市熊之庄古井 281 番地

名古屋芸術大学 教育学部

中部ブロック第 27 回セミナー事務局

TEL 0568-24-0315 (代) 安部 孝、廣崎 陽、新原 幸

Email : hyk-cb27th@nua.ac.jp

大会ホームページ URL : <https://www.hyk-cb27th.com>

QR コード (9 月上旬より案内開始)

